

## 専門学校における情報提供等への取組に関するガイドラインの項目とその対応

### (1) 学校の概要、目標及び計画

#### □所在地、連絡先、校長名等

学校名 NIPPONおもてなし専門学校  
校長名 鈴木 良幸  
設置者 学校法人NIPPON ACADEMY  
代表職氏名 理事長 大野 麻由子  
学校所在地 〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-11-4

#### □沿革

設立認可年月日 昭和61年 3月25日  
設置認可年月日 平成24年12月18日  
開校年月日 平成25年 4月 1日

#### □学校の概要

学校法人NIPPON ACADEMYは、現在、専門学校3校各種学校(日本語学校)3校を設置している。専門学校のキャンパスは、県庁南キャンパス、けやきキャンパス、高山キャンパスがあり、NIPPPNおもてなし専門学校は県庁南キャンパスを使用している。

(<https://www.nippon-academy.ac.jp/campus/>)

#### □学校の教育目標・理念・特色

日本文化が世界に誇る「おもてなし」、脱工業化社会の到来と共に、今、もっとも注目される日本語であり、21世紀のサービス化社会のキーワードです。一方、ホテル・旅館・飲食店等の「サービス・おもてなし」は表面的には簡単な仕事として捉えられて来ましたが、究極的な「おもてなし」は、元来、付加価値ではなく主体価値そのものであり、物離れの価値観の社会で中心的な存在の一つとなります。NIPPONおもてなし専門学校は日本で初めての「おもてなし」を冠した専門学校であり、ホテルの中の実戦教育を以って、「おもてなしの人材」を世界に送り出します。

([https://nippon-academy.ac.jp/omo/about\\_and\\_access.html](https://nippon-academy.ac.jp/omo/about_and_access.html))

### (2) 各学科等の教育

#### 令和5年度入学者数及び在籍者数

学 科	コース	修業年限	入学定員	総定員	入学者数	在籍者数
おもてなし学科	ホテル・旅館国際コース	2年	440人	880人	59人	87人
	ITデザインコース	2年	120人	240人	23人	42人
	国際調理ビジネスコース	2年	40人	80人	5人	5人
ホテルマネジメント専攻科	マイスターコース	1年	40人	40人	6人	6人
計			640人	1240人	93人	140人

留学生はコロナ禍の影響が残っており入学者数が伸びず、今年度の学生数が底の状態であるが、次年度以降復調の兆しが見えている。

□進級・卒業の要件等

1. 進級および年次評価について

- (1) 進級にあたっては、学年末に履修する全ての教科について評価されていること。  
但し、教科ごとの考査の方法は別に定める。
- (2) 学年末に成績表を作成する。

2. 卒業認定について

- (1) 各科とも所定の課程を修了した者に、卒業証書を授与する。
- (2) 卒業認定にあたっては、学則第20条により認定する。
- (3) 履修する全ての教科について合格認定されていること。  
但し、教科ごとの考査の方法は別に定める。
- (4) 卒業に必要な授業時間数は学則別表に定める。
- (5) 卒業を認定された者には学則第21条により専門士の称号を授与する。

□卒業生数、卒業後の進路

令和5年度末現在	計
在籍者数	328人
卒業生数	188人
就職希望者数	168人
関連分野就職者数	142人
関連外分野就職者数	24人
進学者数	9人
その他の進路	13人

※ その他の進路について、内8人は特定活動(就職活動)ビザにて就職活動中、2人は家族滞在ビザへの変更、3人は帰国

(3) 教員数

□教職員について

令和5年5月1日現在	専任	兼任	計
教員	12人	38人	50人
職員	3人	0人	3人
計	15人	38人	53人

(4) キャリア教育・実践的職業教育

NIPPONおもてなし専門学校は、群馬ロイヤルホテルの事業の基盤であるサービスを基調とし「おもてなし」の学科をテーマに、更にIT技術を加えた独自の教育体系として構築されている。ホテル系演習については、実際のホテルでホテル仕様の環境そのままに実践的な演習を実施している。また、旅館についても県各地の温泉旅館等でインターンシップとして現場

を体験するなど就職を意識したカリキュラム構成となっている。また、企業を招いてのレクチャーや就職説明会等を主催し、日ごろから学生と企業の接点を持てるよう企画、指導している。

(5) 様々な教育活動・教育環境

前橋市と当法人において、法人の掲げる「教育理念、国際理解・国際交流の促進、おもてなしと留学生の都・前橋の実現」、前橋市の掲げる「多文化共生事業、国際交流事業、市内在住外国人の支援、観光振興」等の連携協力に関する包括協定を締結している。  
前橋市、群馬県警、JTとの共催で周辺地域の清掃活動等、積極的に行っている。

(6) 学生の生活支援

□学生相談に関する体制

本校の学生は留学生が多数のため、日本での生活について一般学生以上にサポートを必要としていることから、クラス担任及び各国担当スタッフ、及び学生課担当者等が連携して、一丸となってサポートに当たる。

法人全体で8か国の外国人職員が所属しており、日本語以外の言語（11言語対応可能）で対応できるよう、体制を整えている。

□学生の健康管理に対する支援

毎年全学生を対象として、入学直後の胸部レントゲン検診、健康診断の実施、学校医による健康相談、保健管理職員を配置し、留学生特有の疾病（結核、水疱瘡、インフルエンザ、特に近年はコロナ感染症）に備えている。

学生全員に手指消毒用の携帯用アルコールスプレーを配布。

希望者には体温計の貸し出しを行っている。

□食糧支援等

毎週月曜日、水曜日に企業からの支援物資を調達し、食料の無料配布を実施している。

また、コロナやインフルエンザ等に感染して隔離状態の学生には、教職員が食料及び生活必需品を届ける等の体制を整えている。

□住まい、アルバイトに対する支援

寮・アパート・マンションについての情報、アルバイト情報については、OMOdesk(事務局)の相談窓口にて情報公開しており、いつでも閲覧及び相談可能となっている。

## (7) 学生納付金・就学支援

令和5年度生徒納付金調査表

科目		課程名	学科名	納付金額 (年額)	学則記載の有無	納入時期 納入額	入学辞退 及び退学 した場合 の返還の 有無
入学時納付金	入学金	商業 実務 専門 課程	おもてなし学科	80,000	○	入学時全額	無
授業料	授業料			580,000	○	半期毎に納入可(290,000×2期)又は、分割可	入学辞退 =有 退学 =無
その他	選考料			20,000	○	願書提出時	無
	施設費			18,000	○	入学時	無
	制服代			18,000	○	入学時	無
	テキスト及び資料コピー代等の教材費			36,000	○	1年次 2年次	無
	学生自転車傷害保険			3,970 3,970	○	1年次 2年次	無

※ 入学辞退者へは、授業料を全額返還(3/31午後5時までに申出た者)入学要項記載済

## □学生の経済面に対する支援体制

学費納付等に係る支援について、入学者に対しては一定条件の下で減免等の支援を行っている。また、独自の奨学制度として学則第23条に規定する額を教員会議にて認定の上給付(規定額と同額を減免)すことがある。

また、授業料納付について、半期ごとの分割を認めているが、社会情勢により延納または月払い分割を認める場合がある。

(8) 学校の財務

会計監査の適正な実施

財務及び業務執行について、期中及び期末において、独立監査人による監査を実施している。

財務関係の公開について

詳細は (<https://www.nippon-academy.ac.jp/outline/>) にて公開

(9) 学校評価

学校評価の公開について

詳細は (<https://www.nippon-academy.ac.jp/outline/>) にて公開